

本県における高病原性鳥インフルエンザ等の疑い事例確認について

令和5年1月18日

農政水産部畜産課

1. 本県における高病原性鳥インフルエンザ等の疑い事例の確認について

(1) 農場の概要

農場の所在地：大津市

飼養羽数：4,000羽

(2) 経緯

1月18日（水）13:10 死亡鶏が増加した旨の通報、
家畜保健衛生所が緊急立ち入りを実施。

18:00 簡易検査の結果、陽性を確認。

(19日（木）昼頃、PCR検査の結果判明予定)

2. 今後の対応について

● 防疫対応

(1) 県対策本部の設置

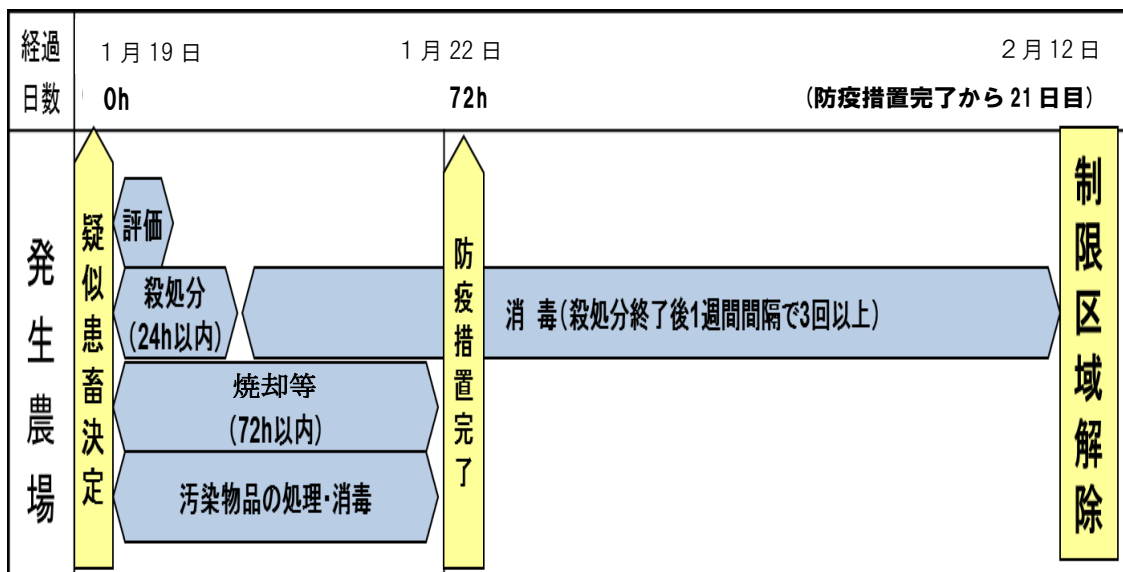
本部員会議の開催による情報共有

第1回 1月18日（水）22:00

第2回 1月19日（木）11:00（予定）

今後、防疫作業の進捗状況に応じ、適宜情報提供

(2) 発生農場の防疫措置



・殺処分については24時間以内、焼却については72時間以内を実施予定。

【対策本部員会議 資料】

・防疫作業従事者の動員計画

第1クール	1月19日(木)	10時～	30名
第2クール	1月19日(木)	14時～	30名
第3クール	1月19日(木)	18時～	30名
第4クール	1月19日(木)	22時～	30名(予定)

● 啓発・情報発信

(1) 注意喚起

①飼養者

衛生情報等により、防疫対応状況を随時情報提供。

②県民、市町、関係団体等

発生状況、防疫対応をホームページ等に随時掲載。

(2) 風評被害の防止

- ・我が国において、家きんの肉や卵を食べることにより、人が鳥インフルエンザウイルスに感染した事例は報告されていません。

〈参考〉

○県内の養飼養羽数（令和4年2月1日時点）

35戸（39農場）、320,358羽 ※100羽未満の飼養農家は含まない。

採卵鶏	25戸(26戸)	248,072羽
肉用鶏	11戸(14戸)	72,286羽

○周辺地域における家きん飼養農場

	採卵鶏		肉用鶏		種鶏		その他		合計	
	戸数	羽数	戸数	羽数	戸数	羽数	戸数	羽数	戸数	羽数
3km										
3-10km	5	3,530	1	1,000					6	4,530
合計	5	3,530	1	1,000					6	4,530